

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 夢ごこち

作成日: 令和 5 年 4 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	災害対策	年2回、避難訓練を行っているが、ホームが3階に位置していることから、夜勤者一人で9名の利用者を安全に避難誘導する訓練を繰り返し行っていく。	夜勤に入る職員を中心に、夜間帯の避難誘導の手順や併設事業所職員、近くに住む職員、地域住民への協力要請の手順等、具体的な動きと協力体制を確認し、シミュレーションを重ね、いざという時に慌てないようにしっかりと準備していく。	12ヶ月
2	3	事業所の力を活かした地域貢献	コロナ禍の中、この数年外部との交流を控えている。コロナ収束後に向けて、コロナ対策以前に行っていた活動への準備を始め、ホームの力を活かした地域貢献を検討していく。	運営推進会議の委員を中心に地域の情報を収集しながら、ホームにできる地域貢献を検討していく。体験学習や実習の受け入れや介護相談事業等、外部に向けた発信を積極的に行い地域貢献に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。